



1

本時の内容

- ①市川市がん教育推進校（二中）での取り組み
- ②今年度の外部講師を利用した授業内容
- ③生徒の変容と見込まれる効果

2

二中での取り組み

WORK

①外部講師によるがん教育授業

- ・ピンクリボンアドバイザー講師
- ・小林によるがんサバイバービー体験記
- ・東京歯科大学市川総合病院 がん専門看護師
- ・千葉県立がんセンター医師 音楽療育について
- ・teal blue japanコラボ授業
一般社団法人シンクパール



3

二中での取り組み

②検診啓発活動（健康委員会）

- 3月～7月 がん検診啓発ポスターの掲示
(近隣の商業施設等)
- 4月 学区自治体の回覧板にがん検診
啓発チラシを入れる
- 6月 がん検診の呼びかけとがん研究
研究費の募金活動

③全校集会での発表

- 7月 ヘアドネーション経験生徒による発表

4

・ポスター

・回覧板チラシ

5

・ヘアドネーション
発表(全校集会)

・横断幕

6

R二中での取り組み

WORK

④がん教育の分掌を設置（1学年1人健康委員会担当）

⑤教科・単元との連携

学年	教科	時数	単元	内容	担当者	場所
2年	保健体育	1	健康な生活と病気の予防	・がんの発生と予防	体育 T	教室
	家庭科	2	私たちの消費生活と環境 私たちの食生活	・社会保障や保険の すころくやかるた ・がん患者の食事	家庭科 T 栄養 T	教室
	特活 or 道徳	1	3-1 生命尊重 4-2 思いやり	・がん患者の経験談	小林 or 外部講師 がん経験者	教室 体育館
	理科	1	動物の体のつくりと働き	・細胞のつくりと はだらき	理科 T	教室
	キャリア or 道徳	2	仕事分担シミュレーションシート 2-(6), 4-(5)(6)	・家庭内の仕事を知り、 自分の役割を考える	担任 T	教室
	理科	1	生命のつながり	・細胞分裂	理科 T	教室
	社会	1	財政と国民の福祉	・社会保障制度に ついて詳しく学ぶ	社会 T	教室
	未定	音楽	1	「音楽と生活」	音楽 T	音楽室

7

がん教育3STEP 授業

①保健体育「単元：健康な生活と病気の予防
内容：がんの発生と予防」



②がん教育講演会（医療従事者）
千葉県がんセンター 副病院長 鍋谷先生



③がん経験者体験記（養護・坂井、教諭・小林）
授業道徳ローテーションに組み込み（後期）



各教科単元と連携へ
例：家庭科
「単元：私たちの食生活・がん患者の食事・家庭の役割」
内容：がんかるたや家事調べ

8

がん教育によって見込まれる効果①

①正しいがんの知識を身につけられる

- インターネットは間違った情報もある
 - 「知らない」⇒恐怖や不安になる

食生活を見直してもらい、生活リズムをつかいととめてほしい。
たべられなくて、たべてもううつにインター~~外~~でがんについて
講べる！



②がんサバイバーのいる生徒や保護者が相談しやすい環境ができる

- 生徒や保護者からの相談が増えた
 - 言わないけれど、悩んでいる人は多い



③「痛み・苦しみなく生きている今」に感謝できる

がんは治る人と治らない人かいて最悪なケースもあるということを知った。また、生きているということは当たり前じゃなくて、辛む。だからこそを努力なことができた。今、健康なこの命を大事にしてこの命の人生を生きていくと思ひました。

人にはいつでも死んでしまう可能性もある
ので一生気を抜かなければなりません。

自分の身近な人にもがんの怖がいを、うなずきや希望を伝えて、
知り、何事も一日も全力で進むことを心に保て。

がんは自分にとって遠い存在ではなく何處か近くでいてくれる。実際に考えてみると、そんなことはなくて（う）、どんな形ででもがんは自分の近くで分かなくて自分でないでしまうかもしないと、いうことを最近で実感している気がする。だからこそ、「今、生きて精いっぱい生きようと思はず」。

かん、で聞いていつも、大変かんだー。苦しいんすううーとしか思えませんか、たゞ、今日語と聞いて、かん患者本人もつらいし、その家族みんなも、つらくて大変なんだと思。だから自分でやることをしめりやうて、1日1日を大切にニシやうて、生きてたらねるよにとも、と感謝したり見えた。

④今後の生き方を考え、目標を持ちやすくなる

がんのステージ4だった祖父が「昨年死くなってしまったので」
祖父が「自分が死んでしまうかもしれないと思ひ時間も少くても
減らすため、絶対に離れていかない」と約束である私は、しばた
いました。
これから、また自分の周りにがん患者となる人は絶対に出てくと思
ひます、その人に神様が与えた試験を乗り越えて生きる医師
にならんと思ひます。がんが生きる力を与えていたです。

自分が Yusu もなでし。たこやは悲し
が、たけじ。今生きゆる時間と大切に
して、自分の夢に向かって頑張。
努力する!! も。と頑張る!!

先生が今まで周りの人に優しくしてたから、いざという時に力添えてましたと思う。1人じゃのりこえないとみんなで協力して助け合い、恩返しや大事だと思った。

今日の話と
聞かせて正直
ピックリしま
した。けど

⑤「もしも…」を考え、いざという時に備えられる

- 外部講師との関わりで医療が近くなる
 - シミレーションすることで、自分のやるべき事を整理しておくことができる

六時になつたら、そのののめにあなたは眞面目に向まつりますか？
その人が好きなもの、こゝで貰ふ。

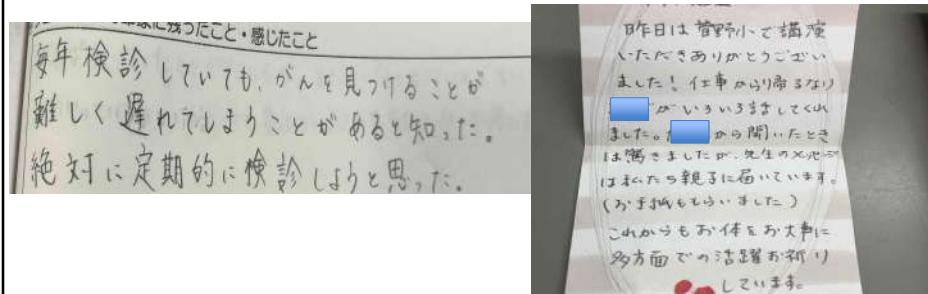
「甘口のことは自分でこなす。自分が「病気だ」と主に「家族がしてくれることをやる。家事とか、勉強とか、習い事でもしっかりやりきる。それには「バケツをかぶつづけ」がある。その人の前で何がなんでも失敗だよ!」
自分だけはつらうと思ひに暗い顔したら気分が悪くなるからうう。

自分ができることをうる。村井が得意なことの一つが多か
難かしくしてしまったり、
自分が自分のこと(学校や家庭)よりも
他のことを優先してしまうと難かしくなるのが多かった
(が)西立す。
うつ病をうつるところ(脳血栓が多いといふ)と云うことをうつす。

僕は家事のお手伝いなどほとんどやっていたがそのて最初はしか
りできないからしないけどから10までできなかった。
僕は一応長男だから兄弟のめんどうをかり見てできるようにしたい。
家族のためにできることをしてその人の負担を少しでも減らせるように
してあげたい。

⑥市川市のがん検診率UP

- 早期発見⇒「がん」で親を失う生徒を減らせる
- 早ければ5年後には検診対象年齢に！！
- 熊谷市では、がん教育を実施してから検診率UP



⑦子宮頸がんワクチンについて知る

- 男性も接種することができる
- 目的・効果・副作用を理解・納得して受けることが大切

13

メッセージカード

健康や命の大切さ、がん検診のこと・・・
今日学んだことをカードに記入して、
家族や大切な人に伝えよう。



14



がん教育を進める上で気を付けていること

- ①校内職員への周知と理解
- ②外部講師との打ち合わせ時間の確保
- ③児童・生徒・保護者への配慮
- ④医療知識の習得とアップデート